

令和元年度 第1回熊本県私立学校審議会 議事録

日時	令和元年8月29日(木) 15時00分～16時30分
場所	熊本県庁本館5階 審議会室
出席者	委員12名、事務局11名
議事の概要	以下のとおり

事務局	(令和元年度(2019年度)第1回熊本県私立学校審議会の開会を宣言。委員定数12名中12名の出席を確認し、定足数を満たしていることを報告。)
総務部総務 私学局長	(挨拶)
会長	(諮問事項が7件、うち非公開議事が1件、公開議事と非公開議事に分けて審議。公開議事の進行途中で非公開とすることがあることを説明。) (議事録署名人は、竹屋委員と木庭委員を指名。各委員異議なし。)
諮問事項①「王栄幼稚園の収容定員変更認可」について	
事務局	(諮問事項①について説明)
委員	王栄幼稚園の定員の増に対し、白山幼稚園の実員が少ない理由は。
委員	王栄幼稚園周辺はマンションが多く、希望者も多い。一方、白山幼稚園の周辺は旧住宅地で、子どもの数自体が減少したと思われる。
委員	熊本市には中央B圏域とあるが、他の圏域はどのような状況か。
委員	熊本市内については、現状維持程度。他の郡部については、減少傾向。子どもの数は、一番多い時の6割程度である。
委員	王栄幼稚園は私学助成園であるが、施設型給付園と私学助成園の違いは。
委員	私学助成園は高校、中学と同様に授業料を徴収し、それに加えて国や県が

	<p>ら補助という形で運営している。一方、施設型給付園は、個人給付された補助を、法定代理受領により、園に対して補助している。どちらも教育基本法上の「学校」である。</p>
会長	<p>諮問事項①「王栄幼稚園の収容定員変更認可」については、適当であると答申してよろしいか。</p>
各委員	<p>(異議なし)</p>
会長	<p>諮問事項①は、適当であると答申することに決定した。</p>
	<p>諮問事項②「勇志国際高等学校の学則変更認可」について</p>
会長	<p>それでは、諮問事項②の「勇志国際高等学校の学則変更認可」について審議を行います。事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(諮問事項②について説明)</p>
委員	<p>学校法人の校舎は契約でも構わないのか。原則、自己所有であることが必要と認識しているが通信制の場合には覚書でいいのか。</p>
事務局	<p>サポート校であり、覚書により運営している。</p>
委員	<p>授業料の改定金額が妥当かどうかを諮るために伺うが、同形態、同規模の学校の金額について教えていただきたい。</p>
事務局	<p>県内で所管している通信制高校が1校あり、その学校では1単位当たり9千円である。</p>
委員	<p>生徒数はどれぐらいいるのか。</p>
事務局	<p>定員数2千人に対して、生徒数は1千人程度で推移している。</p>
委員	<p>先生は何人ぐらいいるのか。</p>
事務局	<p>平成30年度は、免許所有者が18人。通信制高校の設置基準があり、当</p>

	<p>該基準を満たしているため、問題ないと認識している。</p>
委員	<p>授業料を1万円から2千円上げているが、どのような理由か。</p>
事務局	<p>当該高校では、インターネットを利用した録画授業の配信による、自宅の学習を支援する視点に力を入れている。今回の引き上げにより、当該システムのコンテンツの充実、生徒の教育環境の充実を図ると聞いている。</p>
委員	<p>平成31年度の1年生から徴収を行う教育充実費とはどのようなものか。</p>
事務局	<p>後ほど回答する。</p>
委員	<p>学校の名称に「国際」が含まれているが、国際的な取組みを行っているのか、海外に向けた語学学習にインターネットを利用しているなど何かあるのか。</p>
事務局	<p>この学校はインターネットを利用しているため、このような名前が付いたと聞いている。</p>
委員	<p>海外の生徒は在籍しているのか。</p>
事務局	<p>海外の生徒はいない。</p>
委員	<p>20単位だと1年間に4万円の値上げであるが、普通の高校では1年間に4万円の値上げはできない。何年間か据え置いた後、複数回に分けて保護者へ丁寧に説明しており、1年間の上げ幅が高いという印象を受ける。</p>
事務局	<p>普通高校の授業料月額が2万4千円程度であり、インターネット環境の拡充等の事情を考慮すると高すぎるとの認識はない。</p>
会長	<p>諮問事項②「勇志国際高等学校の学則変更認可」については、適当であると答申してよろしいか。</p>
各委員	<p>(異議なし)</p>
会長	<p>諮問事項②は、適当であると答申することに決定した。</p>

	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>諮問事項③「熊本社会福祉専門学校の廃止認可」について</p> </div>
事務局	(諮問事項③について説明)
委員	残余財産を第二学園が引き継ぐが、同じ場所に設置されているのか。
事務局	姉妹法人であり、法人はそれぞれ運営されている。
委員	第二学園の財務状況はいかがか。
委員	経営状況はとても良好である。
事務局	諮問事項の③と④が関連する事項であるため、④の説明についても併せてご審議願いたい。
会長	よろしい。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>諮問事項④「学校法人中九州第三学園の解散認可」について</p> </div>
事務局	(諮問事項④について説明)
会長	諮問事項③「熊本社会福祉専門学校の廃止認可」、諮問事項④「学校法人中九州第三学園の解散認可」については、適当であると答申してよろしいか。
各委員	(異議なし)
会長	諮問事項③及び諮問事項④は、適当であると答申することに決定した。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>諮問事項⑤「熊本情報経理専門学校の廃止認可」について</p> </div>
事務局	(諮問事項⑤について説明)
会長	諮問事項⑤「熊本情報経理専門学校の廃止認可」については、適当である

各委員	と答申してよろしいか。
会長	(異議なし)
事務局	諮問事項⑤は、適当であると答申することに決定した。
委員	諮問事項⑥「九州技術教育専門学校の目的変更」について
事務局	(諮問事項⑥について説明)
委員	家政専門課程を募集停止とし、工業専門課程は引き続き募集するのか。
事務局	そのとおりである。
委員	生徒数はどの程度か。また、専門学校は就職先、就職先が重要であると考えが、どのような状況か。
事務局	専修学校の全体的な就職の傾向としては、比較的、地元志向が多いと見ており、約7割が県内就職であると認識している。学校の個別の状況は把握していない。
会長	諮問事項⑥「九州技術教育専門学校目的変更」については、適当であると答申してよろしいか。
各委員	(異議なし)
会長	諮問事項⑥は、適当であると答申することに決定した。 以上で、公開議事の審議は終了。 引続き、非公開議事の審議。
事務局	諮問事項⑦「菊池市立泗水幼稚園の設置者変更認可」について
事務局	(諮問事項⑦について説明)
事務局	※ 議事内容については、非公開のため省略。

会長	諮問事項⑦「菊池市立泗水幼稚園の設置者変更認可」については適当であると答申してよろしいか。
各委員	(異議なし)
会長	諮問事項⑦は適当であると答申することに決定した。
事務局	(閉会を宣言。本日の審議結果は、今後、事務局で速やかに知事に答申する準備を行うことを説明。)